

愛郷  
無限

土屋館  
どや  
だて 通信

発行者：大曲・花火通り商店街  
文責：辻

お問い合わせ：080-1265-7035  
tuck-t@akita-tsujiya.jp

2014年06月02日号 NO.477

写真提供：大山市

## Subject：再生エネルギーと地域資源について考える

6月1日夜7時～9時まで、NHK/BS1のニュース番組【BIZ+サンデー】が里山資本主義の特集を時間枠を2時間に延長して放映しました。

世界遺産に登録された島根県の石見銀山からの中継でした（銀山が閉山し人口500名にまで衰退したこの地域で、名古屋から嫁いだ呉服屋の奥さんが奮闘し、地域と資源の魅力を最大限に活かした事業を作り上げ、今では全国的に大成功しています）。

◇石見銀山生活文化研究所（石見銀山群言堂） <http://www.gungendo.co.jp>

私自身がこの番組の存在に気付いたのが同日の夕方だったので、フェイスブックで皆さんにお知らせする案内しか出来ませんでした。里山資本主義の著者 藻谷浩介さんや、星野リゾートの星野社長と一緒に、全国で「地域の価値・宝を見直して、派手さはなく、時間はかかるけれども、住民がじっくりと地に足着けた事業を作り上げてきた地域」を紹介する実に考えさせられる番組でした。

先日ドヤツーでお伝えした博報堂の地域ブランド県別意識調査の結果がそうでしたが、秋田県民は他県の方が素晴らしい価値があると好評価しているのに、自分たち自身ではその魅力を分かっていないばかりか、逆に低く評価し「誇りを持ってない」でいる。この番組は、地域住民自身が気づけていない魅力と資源がまだまだ各地域に残っており、それに気づき、活用していこうという内容でした。観光による域外からの集客という切り口もそうでしょう。特産品の有効活用化もそうでしょう。またエネルギーや資源の内製化による域内経済収支の改善の切り口もそうだと思います。

この番組の中で、来る6月21日に私たちが開催する「再生エネルギーを考える講演会 ～里山の宝が秋田の未来をつくる～」で講演いただける岡山県真庭市・銘建工業の中島社長もゲスト出演され、真庭市の取組が紹介されていました。

現在、官民協力して木質バイオマス発電所を新しく建設中で、完成すれば人口5万人分の電気を全て木材から作り出し、さらに域外へ売電できる体制が出来上がるそうです。

残念ながら再放送の予定はなく、しかもインターネットのNHKアーカイブスでも見られないようです。見たい方は辻が個人的に録画したDVDをお貸ししますので、気軽にお申し付けください。この番組を見て、藻谷浩介氏の30万部ベストセラー「里山資本主義」を読んでから、6月21日の講演会を拝聴いただければ、実感と理解度がさらに強くなると思います。

因みに6月21日は1) ほっと大仙（ほっぺ）の10周年記念式典、2) こもれびの杜のぼけ除け地蔵の会もあるそうで、何でこの日に！というお声も頂いておりますが、ドイツからの講師 ベネ・ミュラー氏のスケジュールが先決し調整がきかなかったことが理由です。申し訳ございませんがご了承ください。